

SiNAPIS ニュース

社会活動センター・シナピスは平和を実現する使命に向けて生きる人びとを応援します

No. 64 2021. 9

“すべてのいのちを守ろう”

— 誰も置き去りにしない世界に向けて No one will be left behind —

2021 年正義と平和大阪大会テーマ



「わたしたち」を助けてください

カトリック大阪大司教区 社会活動センター

シナピス



地上でもっとも小さいといわれている種子、それがシナピス(からし種)です。
イエスは神の愛がすべての人におよび、互いに尊重し合い、愛し合うように願って平和の種をまき、
やがて鳥が巢をつくるほどの大きな木になると約束しました。

TEL 06-6942-1784 FAX 06-6920-2203 E-mail sinapis@osaka.catholic.jp

命の声が聞こえる 空と海を越えて

難民移住移動者担当 デンニ・ワユディ

9月の最終日曜日（今年は9月26日）は、「世界難民移住移動者の日」にあたっています。現在の世界のニュースで注目されているのはアフガニスタンのクライシスです。カブールの国際空港には国外脱出を望む人々が数千人押し寄せ、離陸する飛行機にしがみつき、上空から落下して命を落とした人も確認されています。タリバン政権によって様々な物事が起こると予想されますが、とくに女性と子どもの人権が奪われることが深く危惧されています。

2021年「世界難民移住移動者の日」教皇メッセージのテーマは「ひたすら『わたしたち』でありますように」です。パンデミックの影響による大きな危機を経験している今、教皇はわたしたちに、もっとも大きな犠牲を払わされる難民、移住者、社会の隅に追いやられている人々が「あの人たち」ではなく「わたしたち」となるよう招いておられます。日本カトリック難民移住移動者委員会は、日本と全世界にある協力グループとともに、活動の推進、連絡、協力、支援、情報の交流等を行っており、当日はそのために祈りと献金がさげられます。

「つなぐうた～We are the world～プロジェクト」（2020年）の日本語訳歌詞を引用します。
この歌によって難民移住移動者のためにお祈りを捧げましょう。

「命の声が聞こえる。空と海を越えて。手をあててみて、この胸の奥、今奏でる時。
愛する君のために、何ができるのだろう。僕らは大きな家族なんだ。必要なのは愛なんだ。
みんなで一つさ。美しいこの地球の子どもだから。笑顔溢れる、未来のために。
君と僕から始めよう。それぞれの小さな勇気が必ずだれかを支えてる。
誰もが持つ優しさと強さを今合わせよう。心と心を繋げよう。
不安という雲突き抜けて、信じよう希望の光を。今変わっていく時代の中で。
生まれた意味を。We are the world, we are the children.」



* 「We are the world」：作詞作曲（共作）マイケル・ジャクソン/ライオネル・リッチー

今月のページ

■ ニュースレター 目次 ■

- 1 巻頭言
- 2 子どもたちに伝えたい平和
- 3 助けてください
- 7 時報9月号
- 9 教えてください～！！第十七弾！
- 11 シナピスホーム便り
- 13 障がい者委員会より
- 14 掲示板
- 15 あとがき



■ チラシ・ご案内 ■

- ・シナピスの風
- ・9月の祈り
- ・忘れないあきらめないカレンダー
- ・世界難民移住移動者の日教皇メッセージ
- ・「世界難民移住移動者の日」委員会メッセージ
- ・「2021年すべてのいのちを守るための月間」日本カトリック司教協議会会長談話
- ・「2021年すべてのいのちを守るための月間」に寄せて日本カトリック司教協議会会長カテケース
- ・アフガニスタンの人々のいのちを助けてください。
- ・ピース9年賀はがき 2022 案内
- ・カラフルカフェ
- ・「外国人住民基本法」の制定を求めるキャンペーン
- ・日韓和解と平和プラットフォーム
- ・カトリック中央協議会 HIV/AIDS デスク勉強会

子どもたちに 伝えたい平和



「何のために」

垂水教会信徒

中村厚太

小学校 2 年生の時、親の薦めでボーイスカウトに加入しました。ボーイスカウトというイメージがあるかもしれませんが、年に数回、街頭募金の活動も行っていました。小学生だった私は、何のために使われるのか分からないまま「募金をお願いします!」と大きな声を出していました。幼さ故の可愛さもあったのでしょう、多くの大人たちが協力してくれたことを覚えています。

そして今、私は六甲学院中学校高等学校で教師をしています。六甲学院では、社会奉仕活動に力を入れており、中 1 中 2 は赤い羽根共同募金、中 3～高 2 は種々の福祉施設や、炊き出し、夜回りなどのボランティア活動を行っています。その他にも、全学年でインドのダミアン社会福祉センターに対し、ハンセン病の親を持つ子ども達への生活・教育資金として校内募金も毎月行っています。とても素晴らしい活動であると私自身は考えていますが、全校生徒全員がそう考えているわけではありません。「どうして募金しなくてはいけないの?」と疑問を投げかけてくる生徒もいます。そんな生徒と対話している時、私は自分が小学生だったときの、「何のために」という根本的なことを知らず(意識せず)募金を呼び掛けていた自分を思い出します。だからそんな生徒達にも「何のために」という事をポイントに話をします。

カトリック社会活動神戸センターでの炊き出しや、釜ヶ崎のこどもの里での夜回りに参加すると、主催者の方々からは必ず「何のために」この活動をしているのかというお話を伺います。ボランティア活動には、その活動を始めた動機や理念があるはずです。その理念を知ることによって、自分の中でしっかり納得した上で活動に参加できます。

だからこそ私は、今から生きる子どもたちにも、「何のために」という理念をしっかり持って欲しいと思います。ただこの理念は、往々にして「自分のために」という自己中心的な形になりがちです。そうならないために、他者のために生きている人々に多く接し、その理念を吸収していくことが必要です。青少年時代に、そうした人々と接することで、平和を実現する人になって欲しいと願っています。

助けてください。
アフガニスタンにいる私の妹を、姪を、従妹を。



アメリカ軍用機に群衆が取り囲み、全力疾走し、何人かが軍用機にしがみつき、そのまま離陸して落下してゆく人々の衝撃的な映像に息をのんだその日から、シナピスには毎日のようにアフガニスタン人から電話が入ります。

声の主は、かつてタリバンの迫害から逃れて日本で難民認定を求めたアフガニスタン人たちです。2000年に私たちが初めてアフガニスタン難民に出会ってから21年、今でも関わりの続く人々から、「祖国の家族を救出してほしい」あるいは、アフガニスタン現地から「私たちを助けて下さい」と悲痛な叫びが続いています。

◇SNSを通して現地カブールから悲痛な声が聞こえます。

▶MYさん

妻の妹はアフガニスタン政府軍の軍医でした。
今、こども二人を連れて、毎日家を転々として逃げ
ています。
見つかったら殺されます。助けて下さい。

▶GSさん

カブールには、殺害された私の兄の妻や未婚の
姪たちがいます。
タリバンが家に押し入ったら女性は終わりです。
助けてください。

▶DSさん

兄の息子がドイツ軍のもとで働いていました。
危険を察して自宅を逃れ、知人宅に匿ってもらった翌日、
タリバンが自宅に押し入り、甥を出せと迫りました。
タリバンは甥の行方を捜しています。助けて下さい。

▶Hさん

「私はマザリ師（20年前、ハザラ民族の反タリバン政党
であるイスラム統一党を創設したカリスマ的指導者。
タリバンによって殺害された）の親戚です。
北部マザリシャリフに妹と姉、姪たちがいます。
女性たちは一歩も外に出られません。助けてほしい。」



◇アフガニスタン人家族を自衛隊機の「退避者リスト」へ載せる



アリさんと
スタッフの故広瀬栄子さん

アリさんはシナピスの恩人です。

2003年にシナピスの職員がアフガニスタンへ視察に行った当時、JICAで一時働いていたアリさんが通訳兼案内人としてシナピスのために献身的に働いてくれました。常に職員の身の安全を確保し、外国人の泊まるホテルは危険だからと、自宅を宿泊場所として提供し、陸路パキスタンまでボディガードとして責務を果たしてくれた人でした。



視察に行ったスタッフ
(左が小森恵さん、
右が故広瀬栄子さん)



アリさんたちは自宅に招いて郷土料理をもてなしてくれた



アリさん宅敷地内での一枚
親戚のこどもたちの笑顔が蘇る
男の子も女の子も一緒に遊んでいた



2003年の平和が戻った頃のカブール風景

2021年8月23日、アリさんから連絡がありました。



日本から自衛隊機が来ると聞いた。
どうか私たち家族を助けてください。

シナピスで考えました。

縋る人に手立てはないか、私たちは必死に考えて、
「アリさん一家を私たちが日本で保護する」、と日本大使館に訴えることにしました。
一刻の猶予ありません。急いで文書をつくりました。

25 日、私たちはまず外務省に電話をしました。

私たちはまず外務省に電話、自衛隊機担当者に繋げてもらいアリさん一家を輸送機に乗せてほしいと懇願しましたところ、何とか「待機者名簿」に載せてくれました。次に在アフガニスタン日本国大使館の退避先の在トルコ日本国領事館の在アフガニスタン大使宛に招聘状等必要書類を FAX し、自衛隊機で出国させて欲しいと懇願、アリさんご本人も大使館職員へ直接電話をし、外務省の自衛隊機担当者に電話がつながり事情を説明しました。一縷の望みを持って一所懸命動きましたが、残念ながら「飛行機には乗せられない」との返事が入りました。アリさんは「篤子さん、娘たちだけでも…」と声が嗚咽になりました。アリさんには 18 歳を筆頭に 6 人のこどもがいます。6 人目は二週間前に生まれたばかりです。

27 日未明、アリさんからボイスメッセージが入りました。

「篤子さん、空港が大変なことになった！」

ニュースをつけると空港付近で爆撃があったと報じられていました。

「近所の家にタリバンが押し入って男の子を連れて行った。」「このビデオを見てください。タリバンは人をどんどん殺している」「ハザラ人は皆殺しだと言っている」といって、道行く人の頭にいきなり大石を投げつけて殺害する動画を送ってきました。

「役所も銀行も閉まった。タリバンはインターネットを切ろうとしている。インターネットが切られたら、もう終わる……」

通信網が途絶えたら、アフガニスタンは暗黒の闇の世界に閉ざされていきます。

アフガニスタンに取り残された人びと、特にいつも迫害の標的になるハザラ民族の人びとの絶望感のはかり知れません。



◇救出はたった一人から始める

「助けて」と言われても圧倒的無力感のなかで、私たちにできることは何もないと思いがちです。でも、そうではありません。実際、私たちは、「カブールで悲痛な叫びをあげたアリさん家族を助けることならできるかもしれない」と動き、「退避者リスト」に入れるところまで実現したのです。

よし、やってみよう！

それと同じように、MYさん、DSさん、Hさん、GSさんの家族や親せきを、
在日アフガニスタン人たちと一緒に救出できるかもしれない、そう思ったのです。
まず自分の足元からできることに挑戦する。
支援の糸口は「数によらない」ことです。
100人は難しくても、10人なら私たちでも取り組めるかもしれません。
現地とつながるアフガニスタン人たちと考えました。

「パキスタンまで越境できれば、私たち民間人でもパキスタンで援助が可能になるかもしれない」

「在日アフガニスタン人家族と日本人がともに動いたら、日本へのビザが通るかもしれない」

よし、やってみよう！

いま、私たちは、シナピスと協働できるパキスタン現地のNGOや教会関係者はいないか探しています。

また同時に、日本政府には、

「かつて1万人のインドシナ難民を受けた実績があるのだからアフガニスタン難民も保護してほしい」と働きかけます。

初めから「できない」と断言してやらないのと、

「やってみたけれどできなかった」とでは大違いです。

**皆さん、私たちと一緒にアフガニスタン人救出行動、やりませんか。
たくさんのお知恵と行動力が必要です。**



時報 9月号より

正義と平和協議会全国集会 大阪大会

申込み期限延長

イエスにならう生き方を求めて

大会まであと3か月

申し込みは10/15(金)まで

悩みを持つ人々の痛みに寄り添い、
その悩みを少しでも分かち合うことのできる、
教会共同体をめざして

日本カトリック司教団著「いのちへのまなざし」
増補新版より

ピンチをチャンスに！

ZOOM（インターネット会議システム）を使って、

大会に参加しましょう 操作は簡単です！

◆ZOOMで参加するために必要なもの

①パソコン(マイク・カメラ付)、またはスマートフォン、タブレット端末



②ネット環境(ポケット Wi-Fi も可)これだけあれば、参加できます。

*これらの機器がない場合、準備をお願いします。

「参加したいけれど機器がない」身近でそういう方がおられましたら、どうぞ声をかけあってご協力をお願いいたします。

その他、どんな小さなことでも大会事務局でご相談を受け付けていますので気軽にお問い合わせください。

◆情報保障

要約筆記や手話などが必要な方のための
準備も進めています。

こちらも声をおかけください。



◆大会パンフレット

大会パンフレットは1万部を印刷し全国の
小教区やカトリック学校へ発送しました。

休日返上で、難民移住者の皆さんにお手伝いいただきました。

◆参加申し込み方法

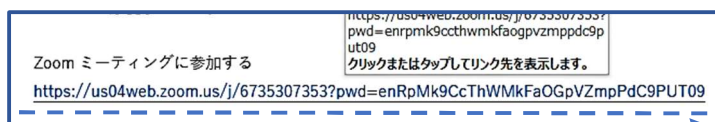
大会パンフレットに添付している申込書、
または教区のホームページから大会のバ
ナーをクリックすると、大会情報をご覧い
ただけます。

また QR コードを読み取ってご覧いただ
くこともできます。

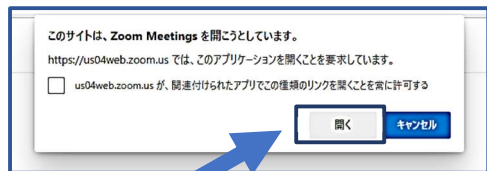


正義と平和
大阪大会

◆ZOOM で参加する 分科会、または特別プログラムの主催者から大会前にメールが届きます。



①送られてきたメールに記載されている、Zoom ミーティングの招待 URL をクリック。



②「zoom.us を開く」をクリック。

③主催者が入室許可をするまで待つ。

④入室が許可される。



⑤「コンピューターオーディオに参加」をクリック。
これで参加 OK！

練習がてら、お友だちと知人と会話を楽しんでみるのもいいですね

*参加者には、ZOOM 研修会等も行う予定です。

不安のある方のために大会事務局がサポートいたします！ 是非、ご連絡ください。

*お問い合わせは ✉ jptaikai@osaka.catholic.jp ☎06-6942-1784



10/17(日) INTERNATIONAL DAYを考えよう

世界難民移住移動者の日(9月26日)教皇メッセージを受けて
「さらに広がる“わたしたち”へと向かって」



「『他の人たち』で終わってしまうのではなく、ひたすら『わたしたち』でありますように。」 (35)



今年も残念なことにコロナ禍の影響でカテドラルにおけるミサとイベントは中止になりました。

しかし、教皇フランシスコがおっしゃる「わたしたち」であるために、共同体のさまざまなルーツを持つ外国人信徒や難民移住者の故郷を知る展示、民族衣装の紹介、映画祭やインターナショナルミサ（オンライン配信）、多言語で唱えるロザリオの祈りなど、コロナ禍でもオンラインを利用したり、3密を避けながら工夫をし、難民移住移動者のことを思いながらこの日を過ごしましょう。

「エコロジカルな回心」とは？



アフガニスタンに取り残された人々とともに

アフガニスタンからの米軍撤退に伴って、タリバンが政権を掌握し、IS 勢力が勢いを増すなかで、市民が恐怖の中でこの瞬間を過ごしています。およそ 20 年前にアフガニスタンから日本に逃れてきた人々の家族をはじめ、日本に住む私たちと深い縁のある人々も取り残されています。多くの現地の日本人や日本に関係のあるアフガニスタン人を救助するはずの自衛隊機が帰ってきた今、私たちにはもう手立てがないのでしょうか。

人ごとではない事態に動く世界

国連難民高等弁務官事（UNHCR）

8 月半ば、国際社会に向けて、アフガニスタンの難民危機に対する支援を緊急に強化すること、そして国内のすべてのアフガニスタン人に対する強制送還を停止するよう呼び掛ける声明を出しました。

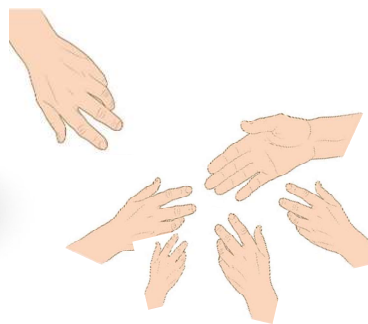
日本は？

8 月 18 日、「人権外交を超党派で考える議員連盟」が「アフガニスタン緊急支援に関する政府への要請」を出し、緊急措置として政府関係者や日本の NGO に勤める現地のアフガニスタン人職員と家族を友好国等へ緊急搬送することを提言しました。

ただ政府は自衛隊機派遣以降、具体的な救済や支援についての方針を出していません。

世界の対応

イギリス、カナダは最大 2 万人の受け入れを表明。EU 諸国は 2005 年にシリア難民が押し寄せた経験から受け入れに消極的。この 40 年間で合わせておよそ 220 万人のアフガニスタン難民を受け入れてきた隣国パキスタンとイランは、今回の受け入れに難色を示しています。



＜アフガン難民をめぐる対応＞



アフガン難民をめぐる対応

欧州など

	英国	それぞれ女性など2万人の受け入れを表明
	カナダ	
	ドイツ	近隣国での滞在場所の確保を支援へ
	フランス	「不法移民の流入を引き起こす恐れ」と大統領は消極的だが、自治体には受け入れる動きも

近隣国

	パキスタン	政府高官が「これ以上の受け入れ能力ない」
	イラン	受け入れを表明
	トルコ	流入阻止のため、国境に壁を建設中
	ウズベキスタン	国境警備を強化

朝日新聞デジタル 2021 年 8 月 20 日
記事より

インドシナ難民を受け入れた私たちだからできること

1975 年に粗末なボートで横浜に漂着した 50 人のインドシナ難民を助けたのはカリタスジャパンでした。関西でもフランシスコ会のライムンド・チネカ神父や淳心会のハリー・クワードブリット神父が中心となって流入してきた難民を受け入れ、各地域の支援者となつて役割を果たしました。日本政府が 1981 年に難民条約を批准し、1 万人規模のインドシナ難民の受け入れを表明してからは、全国の信者や学校が持っているものを出し合って生活支援を行ってきました。

故郷から逃げざるをえなかった難民を、日本政府より先に勇気をもって家族ごと受け入れ、支援してきた人たち。今こそ私たちもこの経験と受け継ぎたいと思います。まずは声をあげましょう。「私たちに縁のある人々を逃がしてください」、「アフガンからの難民を受け入れてください」、「今日日本にいる強制送還の危機にある在留資格を持たないアフガン難民を現地に送り帰さないでください」

誰も置き去りにしない世界に向けて、私たちだからできることがあるはずです。



みなさんがご存じのことを教えてください

たとえばこんなこと

1. 環境のためにしていること、昔から言い伝えられている知恵

2. あなたにとって、「すべてのいのちを守る」とは？

☆お名前またはニックネーム _____

☆連絡先（メールアドレスや電話番号など）

☆投稿方法 FAX : 06-6920-2203 / メール : sinapis@osaka.catholic.jp

QR コード *

* QR コードの読み込みには、スマートフォンなどで QR コードリーダーをダウンロード
することが必要です。



シナピスホーム便り



酷暑の中、カフェと試食作りは続いています。ホームではなくシナピス事務所にいるスタッフの分もと多めに作っても、試食会でおしゃべりをしながらいつの間にか全部みんなのお腹に。顔を見合わせながら、近頃何となくみんなふっくらしてきたよね、と大笑いしました。

山田直保子



自分の言葉を教える喜び

【8月4日】

14 時頃、ホームの近くに住む大学生の T 君が弟さんを連れて久しぶりに来てくれました。「やっと来ました！夏休みに入りました！」と、とてもいい笑顔でこの間のお話を沢山してくださいました。弟さんは初めてです。今日はバイト前に T 君が誘ってくれたのだそうです。

2 時半ごろ、Z さんが来てくれました。2 回目です。前回に続き、沢山のレトルト食品や缶詰、ラーメンなどを持ってきてくださいました。

Z さんがイラン出身の青年 A さんに、「私の名前をペルシャ語で書いてみてください」と言ってノートを渡したところ、A さんは嬉しくてたまらない様子で丁寧に教えていました。他の難民移住者も国の言葉で Z さんの名前を書いてあげました。みんな、後から「今日は楽しい。自分の国の言葉、教える。とても嬉しい」と喜んでいました。



何て書いてあるでしょう？

今回は初めてお客様に難民移住者がついて接客することができました。心配で気をもんでいましたが、みんなちゃんと会話をしながら笑顔もこぼれ、カフェっぽい雰囲気になっていてとても嬉しかったです。彼らは立派な大人。私のママ的な心配はご無用でした。素晴らしい一日でした。

「合間の癒しです」

【8月18日】



今日は韓国人のお客様が来られました。本日のスイーツはスリランカ出身 M さんが担当。ストロベリーの味をしたゼリーを底に沈め、極小のタピオカみたいなものや、繊維みたいなものが入っているピンク色のドリンクでした。これは日本では見たことがなく、材料もスリランカのママから送ってもらったものということ。まず、「どピンク」なのにびっくりしましたが、お客さんは甘くて美味しいと喜んでいて、「これは、映えますよ、絶対インスタとか HP とかにアップするべき！」とほめてくださいました。

噂の「どピンク」スイーツ



オリンピックや韓国のコロナ事情などを話していたら、「ここは合間の癒しです。めっちゃ笑えますから」と嬉しい事を言ってくださいました。話の途中で、私が購入したヒマワリの種をお客様にもお出ししてみんなで食べました。イラン出身の A さんがリス並みに実を取り出すのが上手く、口だけで早く剥くので、「スペシャリストの登場です！」と紹介、実演してもらい大爆笑！ひまわりの種選手権が始まりました。

お客様は、帰られた後「いつも本当にありがとうございます。皆さんの素敵な笑顔と、美味しいデザートに毎回癒されています。これからもどうぞよろしくお願いします」と嬉しいメッセージをくださいました。

ナンってどーナン？

【8月25日】

作る予定はなかったけれども、スリランカ出身の M さんがナン作りに必要なサラップの芯を持ってきてくれていたので、ナン作りを決行しました。ナンは粉から調合、こねて寝かしてまたこねて伸ばしてから焼きます。実は M さんも私も作るのが初めてで不安でしたが、大成功でした。普通のナンと、チーズナン。イラン出身の A さんや H さんも絶賛！みんな手が止まらなくなり、あっという間になりました。最初は手を出すのがためらい気味だった人も、不安そうな顔で口にする、「なんじゃこりゃあ！」と大喜び。次から次へと焼きあがるのをワクワク待っているような状態でした。「来週もお願いします！」という H さんのリクエストで、来週も作ることにになりました。

ブラジル出身の K さんはデザート作り。かき氷のシロップをゼラチンで固め、四角く切り、上にミルクソースをかけるといったもの。そのミルクソースというのが、牛乳に練乳をドバドバ入れたもので、練乳を入れるのを見た私が思わずストップをかけました。甘いのが大好きな彼は不満げで、レシピより半分の量だと言うものの、味見をしてみると、全員「あつまぁ〜！」。K さんだけが「美味しいじゃん」と言っていました。

この後どうしたら食べやすくなるかをみんなで考えました。練乳をホイップしてみたり、レモン汁を入れたりしてみましたが大変で、なんとも言えない変な味になって、もう笑うしかありませんでした。この日はお客様が来られなかったので、夕方、みんなで食べました。外国のスイーツは、甘いものが大好きな私でも甘すぎます。しかし、K さんは堪えることなく「作ってみたいとわからない」という信念のもと、再チャレンジしてみると話していました。

こんな感じで、どうしたらお客様に喜んでいただけるだろうと、それぞれが楽しみながら、でも一生懸命考えています。国も言葉も考え方もみな違うので、時には衝突することもあります。ただ、それもホームを大切に思う強い気持ち故です。何度も話し合いを重ね、試行錯誤を繰り返しながら、みなにとって心地のいい居場所となるよう、日々模索しています。



こねて伸ばします



この焼き色！



「当たり前前」のことを当たり前前」

教区障がい者委員会委員
住吉教会 吉川康夫

時代と共に「当たり前」が変化してきました。国民の多くが携帯電話やスマホを持ち、持つのが当たり前前の現代です。持っていない人がいても良いのですが、なぜか差別や偏見、そして不利を受けているように感じます。靴を脱いで畳で生活しているのが当たり前前と思っている日本人でも外国に行くと畳のない生活が当たり前前です。

文化によって、時代によって「当たり前」が変化します。旧約の時代、豊かであることは神の祝福によると考えられていました。病気や障がいは罪のせいだと思われていました。家父長制度があり、家族は家長の命令に従うのが当たり前前でした。女性たちには人権がなく、男の子もある年齢になり男として認められるまでは一人前とされていませんでした。

さて、昔の日本のお正月風景です。家族がそろい、お節を食ベコタツにはミカンがありました。高齢者施設の入居者に「何が食べたいか？」と聞くと、一位が“すき焼き”だと、聞きました。最近はどうだか知りませんが、児童施設でも“すき焼き”が人気の上位でした。どうしても、給食になると同じ鍋を囲むというのはむずかしいのでしょうか。入所施設に目を向けると、昔は大部屋が多く、お風呂も最低基準が週に2日で当たり前前でした。私は毎日お風呂に入ります。夏の暑く汗をかいた日、冬の体が冷え切った日。お風呂が大好きです。

家庭では中学ぐらいになると皆、自分たちの部屋が欲しかったものです。今はどうなのでしょう。食堂・レストランに入るとテーブルごとにそれぞれ注文に応じて異なった食事が提供されそれぞれに「いただきます」をし、食事を済ませ、「ごちそうさま」をします。一斉にするのは、キャンプの時ぐらいです。

テレビの科学番組を見ました。日本人は目で表情を読み取ります。目がつり上がると怒っている。目が垂れ下がっていると優しく感じます。パソコンの絵文字（^_^）笑う、（T_T）泣くです。しかし、この絵文字は、欧米の人にはわかりません。欧米の人は口で表情を読み取るようです。（^v^）嬉しい、（-“へ”-）不機嫌です。だからマスクをするのを、欧米の人は嫌がるようです。反対に、日本人は濃いサングラスをかけられると怖いと感じます。目や口の表情だけではありません。私たちは、声のトーンでも人の気持ちを推し量ります。興奮している、喜んでいる、不機嫌だ、などです。

では、聴覚に障がいを持つ人々、視覚に障がいを持つ人はどうなんだろうと考えます。発達に障がいを持つ人は、表情を読み取ることが苦手とされています。障がいの医療モデル、社会モデル、文化モデルを考えます。イエスさんが、女性や子どもたち、病気や障がいを持つ人々を大切にされたことを心に留め、福音モデルを実現させたいと希みます。



みんなの けいじばん



今年もコロナ禍の中での平和旬間でした。緊急事態宣言発令中の地域ではミサが行われず、思うような活動ができないという声も聞こえてきましたが、静かに祈りの時を過ごした方も多かったのではないのでしょうか。酷暑のある日、シナピスニュースの読者からお手紙をいただきました。世代を超えて受け継がれる平和への願いに、今一度子どもたちと一緒に耳を傾けてみたいと思います。



終戦記念日によせて、こどもたちに伝えたい戦争に関する本を紹介します。よかったらご覧になってくださいね。



『秋』、かこさとし、講談社、2021年

戦時中に学生だった、かこさとしさんと恩師のおはなしです。秋は果物など様々な実りをもたらします。毎年戦争のない平和な秋をむかえたいという作者の思いがこめられた作品です。二度と戦争を起こしてはいけないという気持ちを新たにしました。

『戦火のなかの子どもたち』、いわさきちひろ、岩崎書店、1973年

日本だけではなく、今現在も、イラクやその他の場所で多くの子どもたちが被害を受けています。それは許してはいけないことです。ちひろさんの言葉に「憎悪や欲心からは良いものが生まれない」というのがあります。「戦火のなかの子どもを題材として選んだのは、体の傷ではなく、深く傷つけられた心の傷を描きたかった。」作者の静かな怒りが伝わってくるようです。



(読者：衣笠さや子さんより)



掲示板には、シナピス宛メール、FAX、または下の QR コードからご投稿ください。

シナピスホームページ リニューアル!!

お待たせしました。シナピス HP が
リニューアルしました。
<https://sinapis.osaka.catholic.jp/>



ミャンマーの人々のいのちを 守ってください

ミャンマーの人々のいのちを守り、人道的
配慮がなされるように、引き続き働きかけ
ていきましょう。シナピスに駐日ミャンマー大
使、内閣総理大臣、外務大臣あての
ハガキがあります。
必要な方はシナピスまでご連絡ください。

ハガキをお送りいたします

食糧品・衣料品提供の お願い

コロナで仕事を失った移住者、
難民申請者の相談が増えています。
日持ちのする食べ物、ハラル
食品、新品の男性用下着、大き
いサイズの衣類などのご支援をお
願いします。詳しくはシナピスまで
ご連絡ください。



☆シナピス連絡先：06-6942-1784 ☆FAX 番号：06-6920-2203
☆メール：sinapis@osaka.catholic.jp



アフガニスタンの人々のいのちを 助けてください



ハガキとFAXで声を届けましょう！！

アフガニスタン市民の命が危険にさらされていることに大変心を痛めています。現地からは助けを求める声が続々と入ってきます。また、この日本で暮らすアフガニスタンの人々からも、「家族を、友人を助けてください」と悲痛な叫びが聞こえています。「わたしたち」として、自衛隊機による救出も不発に終わり、消極的な日本政府。わたしたちは積極的な人道支援をするよう強く求めます。

シナピスにハガキあります。

活動へのご支援ご協力

よろしく願いいたします。

郵便振替 00960-7-61419

加入者名 カトリック大阪大司教区シナピス

難民移住移動者支援もよろしく願いいたします。

食料品提供のお願い

例) 合わせ調味料、缶詰など
保存のきくもの

お電話をお待ちしています！！

☎06-6942-1784



お待たせいたしました。

HP がリニューアルしました！▶

<https://sinapis.osaka.catholic.jp>



あとがき

舞台裏。新しいメンバーMを迎えてスタートした8月でしたが、入れ違いにリーダーのVがケガ入院。そんな中、アフガニスタン情勢は悪化の一途。Vは入院生活を送りながらも、昼夜を問わず飛び込んでくるアフガニスタンからのSOSに対応していました。事務所にいるスタッフとはラインでやり取りが続きましました。悲痛な訴えを病室で聞くVは「どうにかできないか。何か手立てはないか。」と一人、電話の向こうでいのちの危険に晒されている人々たちを励ましなが、「どうか、この命綱である、SNSが絶たれませんように。」できることから動きたいと思っても固定された脚と狭い病室からでは何一つできません。刻一刻と状況が変化する現地の様子は、写真や動画で事務所にいる私たちにも共有され、その度に言葉を失うのでした。VはZOOM会議をも提案。病室でパソコンを開き、厳しい表情で「わーわー」と画面を通してアリさんたちの代弁者となり、私たちに訴え、激を飛ばします。「トントン。血圧と検温です」と申し訳なさそうに入ってこられた看護師さんには「はい！」と笑顔。「お昼です」と置かれた昼食からは湯気が〜。そんなこんなで、SNSの普及で世界とつながることができても、命の危機に直面している人に手を差し出せないもどかしさ。この社会では目の前にいる移住者たちにも……。みんなで知恵を絞り、どうすれば、この人々たちを助けることができるのか、考え続けます。(H)

▽▲▽ シナピスの主な活動 ▽▲▽

◆広報活動

- ・教皇メッセージ、司教団メッセージ等社会活動の指針の伝達
- ・読者と教会内外の社会活動をつなぐ機関誌としてシナピスニュースを発行

◆大阪教区・社会活動委員会との連携

◆学習会研修会の企画

◆こども基金

世界・日本のこどもたちへの援助

◆カトリック中央協議会との連携

正義と平和協議会、難民移住移動者委員会、カリタス、部落差別人権委員会に委員を派遣

◆人権教育の講師を務めるなど教育機関への働きかけ

◆難民移住移動者支援

難民移住移動者の暮らしやすい社会を目指して

難民移住移動者 相談ダイヤル

☎ 06-6941-4999

アクセス

〒540-0004 大阪市中央区玉造 2-24-22

カトリック大阪大司教区事務局内



公共交通機関ご利用の場合

JR 森ノ宮駅より 約 1000m

地下鉄中央線森ノ宮 2 番出口より 約 800m

JR 玉造駅より 約 1000m

地下鉄鶴見緑地線玉造 1 番出口より 約 800m

車でお越しの場合

阪神高速 1 3 号東大阪線法円坂出口

法円坂交差点南へ上町を東へ

活動へのご支援ご協力をおねがいします

郵便振替 00960-7-61419

加入者名 カトリック大阪大司教区シナピス

カトリック正義と平和協議会全国集会 大阪大会 2021.11.22~23

「すべてのいのちを守ろう」



～誰も置き去りにしない世界に向けて No one will be left behind～

地上でもっとも小さいといわれている種子、それがシナピス（からし種）です。
イエスは神の愛がすべての人におよび、互いに尊重し合い、愛し合うように願って
平和の種をまき、やがて鳥が巣をつくるほどの大きな木になると約束しました。

シナピスの風

* 行事はコロナ感染症の影響で延期または中止になることがあります。
ご参加の際は連絡先にお問い合わせください。

第 141 号 2021 年 9 月 5 日発行

9 月の祈り

核兵器の全面的廃絶のための国際デー

9 月 1 日から教会で始まる

「すべてのいのちを守るための月間」の中の
9 月 26 日は、国連が呼び掛けている核兵器の
全面的廃絶のための国際デーになっています。
天の父よ、原爆を体験した日本から祈ります。
教皇フランシスコのことばを思い出します。
核兵器の使用と保有は、非人間的で
倫理に反するものです。
命の創造主であるあなたに対する侮辱です。
科学的な研究を重ねて、
想像のできなかった破壊力を持つ核兵器が製造され、
戦争の愚かさが見え隠れしたのです。
人々の命の尊さや人権を否定する
戦争の非人間的な論理にすべてが服従させられます。
命の創造主であり、命を愛する天の父よ、
あなたの子どもであるわたしたちは
核兵器の全面的廃絶のために
戦う決意を改めてあなたに捧げます。
あなたのみ旨であることを確信しているからです。
わたしたちの働きを祝福してください。アーメン。



シナピスでは、毎月のお祈りをニュースレター
とともに送っております。教会で、ご家庭
で、日々のお祈りにお使いください。
シナピスのホームページからも、ダウンロード
していただけます。

正義と平和協議会全国集会
大会まであと3か月

申込み期限延長

オンライン開催！

◆大会参加申込みパンフレットが出来ました！

大阪教区ならではの「連携・つながり」を生かし、声をかけあってお申し込みください。

See~Listen~Share~Act! (見て~聴いて~分かちあい~はじめよう!)

詳しくはパンフレットをご覧ください、
JP 大阪大会事務局のホームページを検索ください。

▶▶▶ http://www.osaka.catholic.jp/no_side/jptaikai2021.html

■大会ボランティア募集

要約筆記、インターネットを使用できない参加希望者に
同伴できる方(スマートフォン、PC をお持ちの方)
IT オンラインサポート etc
説明会、研修あり(初心者歓迎)

パンフレットはシナピスにございます。



参加申し込み
10 月 15 日(金)
まで受付中！

分科会は 30 あります
【特別プログラム】
中高生対象:「Youth Forum」
外国にルーツを持つ人とともに:「みんな地球人」

問合せ(シナピス) ☎06-6942-1784

地域の国際化人材養成講座

「誰一人取り残さない」世界
～難民と生きる多文化共生社会～

場 所: 大阪国際交流センター 3F 会議室「いちよう」
日 時: 9 月 23 日(木・祝) 14:00~16:00
定 員: 40 名 参加費無料(要事前申込み)
講 師: 中尾秀一さん(公益財団法人アジア福祉教育財団
難民事業本部関西支部)
中尾恵子さん(日本ビルマ救援センター)
山田直保子さん(シナピス)
主 催: 公益財団法人大阪国際交流センター
申込み: ホームページから(右記 QR コード)
問合せ: 06-6773-8989



緊急! アフガニスタンの人々のいのちを助けて!

現在報道されている、アフガニスタンでのタリバンによる横
行、国外に逃れようとする人々に対する IS の自爆テロ、そして
米軍の攻撃により、市民の命が危険にさらされています。現地
からは助けを求める声が続々と入っています。また、この日本で
暮らすアフガニスタンの人々からも、「家族を、友人を助けてくだ
さい」と悲痛な叫びが聞こえています。

かつて一万人のインドシナ難民を受け入れたときのように、今
こそ日本政府にアフガニスタンの市民を難民として受け入れ、
また日本在住の在留資格のないアフガニスタン出身者を本国
に帰さないようハガキ、FAX で訴えかけを一緒にしましょう。

アフガニスタンの人々のいのちを
助けてください。

お問い合わせ: 宛先: 国連、NGO

送付先: 宛先: アフガニスタンのタリバンによる横行、国外
に逃れようとする人々に対する IS の自爆テロ、そして米軍の
攻撃により、市民の命が危険にさらされています。現地からは
助けを求める声が続々と入っています。また、この日本で暮
らすアフガニスタンの人々からも、「家族を、友人を助けてくだ
さい」と悲痛な叫びが聞こえています。かつて一万人のインド
シナ難民を受け入れたときのように、今こそ日本政府にアフ
ガニスタンの市民を難民として受け入れ、また日本在住の在
留資格のないアフガニスタン出身者を本国に帰さないようハ
ガキ、FAX で訴えかけを一緒にしましょう。

〒140-0004
大阪府大阪市東区東 2-2-22
カトリック大阪大司教区社会活動センター
シナピス

食糧支援のお願い

コロナ禍で解雇された技能実習生、帰国できずに困
っている留学生や短期滞在者が増えています。日持ち
する食品、ハラル食品などのご支援をお願いします。



感謝

シナピスホームページリニューアル!!

お待たせしました。シナピス HP が
リニューアルしました。
<https://sinapis.osaka.catholic.jp>



引き続き混乱が続くミャンマーの人々
のいのちを守る働きかけもしていま
す。ハガキが必要な方はシナピスまで。



カトリック大阪大司教区 社会活動センター シナピス
Tel 06-6942-1784 Fax 06-6920-2203
URL: <https://sinapis.osaka.catholic.jp/>

「点訳版」「音訳」
ご希望の方はシナピスまで
お申込み下さい。



忘れない あきらめないカレンダー



どんな状況下でも、忘れず、あきらめず、希望をもって歩む皆さまに、情報を配信します。

2021 年 9 月 の 案 内

★印 カトリック関係

2021 年 祈禱の信徒 祈りの意向 9 月

世界共通の意向： 環境に配慮した持続可能な生活

私たちが皆、簡素で環境に配慮した持続可能な生活を、勇気をもって選択し、これに熱心に取り組む若者たちと喜びをともにすることができるよう。

日本の教会の意向： すべてのいのちの尊重

すべてのいのち、特に危機に瀕している弱く小さいいのちが保護され、人間としての尊厳が尊重される社会の実現を目指していくことができますように。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止される場合があります。事前に各主催者へお問い合わせください。

8	水	国際識字デー [UNESCO]
9	木	教育を攻撃から守るための国際デー
10	金	世界自殺防止デー
11	土	●「憲法9条の会・関西」学習会 14時～（開場13時半） ■場所：摂津市立いきいきプラザ 3階 大会議室 講演：着々と進む改憲と戦争準備＝危険な「改正国民投票法」と「重要土地利用規制法」 講師：澤野義一さん（当会代表世話人） 資料代：800円（学生500円） 主催・連絡先：「憲法9条の会関西」 https://9jo-kansai.jimdofree.com E-mail: kenpo9kansai@gmail.com ※なお当日はコロナ対策のために入場の際、手指の消毒、マスク着用等にご協力ください。 ●日本クリスチャン・アカデミー 「気候変動とキリスト教～人新世と宗教～」 13時半～15時50分 ■リモート参加または関西セミナーハウス「別館」講師：福島揚さん（神学博士）申し込み9/8まで（会場開催は申込先着10名まで） 参加費：1,000円 学生500円（リモートの方は振込）詳細連絡先へ 主催：公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー 関西セミナーハウス活動センター 連絡先:075-711-2117 ☒office@academy-kansai.org
12	日	●第4回オンライン・島々シンポジウム「沖縄本島編」 14時～ ■場所：公開・ZOOM ビデオウェビナーによるシンポジウム （入場無料・カンパ歓迎） パネラー ・伊波洋一さん（参議院議員） ・高良沙哉さん（沖縄大学教授） ・大久保康弘さん（沖縄平和委員会事務局長） ・山城博治さん（沖縄平和運動センター議長） ・新垣邦雄さん（「東アジア共同体研修所 琉球・沖縄センター事務局長」） ・伊佐育子さん（「ヘリパッドいらない！住民の会」） ・司会 三上智恵さん（映画監督・ジャーナリスト） ・ホスト（解説）小西 誠さん（軍事ジャーナリスト） 主催：「島々シンポジウム」実行委 申込： https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_QzYB3LT_QR28nuBplLHMpw
14	火	●沖縄戦・太平洋地域遺骨問題 沖縄戦遺骨収集ボランティア ガマフヤー 厚労省・外務省と話す！ 防衛省の非人道性を正す！ ■場所：衆議院第1議員会館 地下1階大会議室 開場13時 1部13時半～14時25分 染田先生（防衛医科大学）の安定同位体比検査の学習会 2部14時半～15時45分 戦没者遺骨、厚労・外務・防衛3省意見交換会 3部15時45分～16時 沖縄南部土砂問題、防衛省に3万3千人の署名提出 厚労省にDNA鑑定集団申請・名簿提出 090-3796-3132（具志堅<ガマフヤー>） 090-2062-5695（上田<戦没者遺骨を家族のもとへ連絡会>） 090-1853-1446（武田<平和を作り出す宗教者ネット>）
15	水	国際民主主義デー
17	金	●京都・主基田抜穂の儀違憲訴訟公開学習会in大阪 ～近代日本において天皇制はどう問われてきたのか～ 開始18時30分～ ■場所：エルおおさか5階研修室2 オンライン参加可能（9/16中に申込要） 資料代：800円（学生500円、その他相談） 講師：近藤俊太郎さん（龍谷大学非常勤講師、京都・主基田抜穂の儀違憲訴訟原告） 主催：京都・主基田抜穂の儀違憲訴訟団 連絡先：06-7777-4935 靖国合祀イヤですアジアネットワーク気付 http://noyasukuni.g2.xrea.com/sukidensosyo/cyottomatta.html

18	土	●戦争をさせない1000人委員会・しが 連続市民講座第11回 参加協力費:500円 14時～16時 ■場所:大津・自治労会館・2階会議室 講師:井戸謙一弁護士 演題:「司法の危機と民主主義」 主催:戦争をさせない1000人委員会・しが 滋賀県民平和人権運動センター内 連絡先090-8821-5367(事務局・木戸)
19	日	●日本クリスチャン・アカデミー 「日本と韓国の過去・現在・未来～ともに生きる隣人として～」 10時～16時 ■京都市国際交流会館 講師:太田修さん(同志社大学グローバル・スターディーズ研究科) 参加費:3,000円 主催:公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー 関西セミナーハウス活動センター 連絡先:075-711-2117 ✉office@academy-kansai.org
21	火	国際平和デー
23	木	手話言語の国際デー ●地域の国際化人材養成講座 難民と生きる多文化共生社会 ～“誰一人取り残さない”世界～ ■場所:大阪国際交流センター3F 会議室「いちよう」 14時～16時 定員40名 参加費無料 事前申し込み要 講師:中尾秀一さん(公益財団法人アジア福祉教育財団・難民事業本部関西支部) 中尾恵子さん(日本ビルマ救援センター) 山田直保子さん(カトリック大阪大司教区社会活動センターシナピス) 申し込み:https://www.ih-osaka.or.jp/2021/08/05/9-23jinzai-nanmin/
24	金	世界海事デー [IMO]
26	日	核兵器の全面的廃絶のための国際デー
29	水	食料のロスと廃棄に関する啓発の国際デー
メモ		